

EPIC2014 のリアリティ

—— パーソナライゼーションへの欲求 ——

齊藤吉広

●要約

「EPIC2014」は情報のパーソナライゼーションの高度化をひとつのキー・コンセプトとしてメディアの未来像を描いている。そのシステムはマスメディアのように不必要な情報をもたらすこともなく、快適な情報消費環境を提供する。しかしそれはファストフードへの志向と同様な欲求に基づいているため、私たちにさらなる“依存”と“分断化”をもたらして他者や世界への関心を奪うものとなるであろう。

●キーワード

グーグル

パーソナライゼーション

マスメディア

情報消費